

SDGsコミュニケーションの 最新動向

トッパンアイデアセンター
コーポレートコミュニケーション企画チーム

実はトッパンでも先月SDGsをテーマに情報誌を発行

凸版印刷



TOPPAN's Vision

SDGsのその先へ!

**トッパンは理想の未来を目指して
お客さまとともに課題解決に挑みます**

トッパンは、持続可能な社会と理想の未来を実現するために、SDGsを取り入れながら、お客さまと協力して課題解決に挑みます。そして、「社会的価値創造企業」として、社会に求められる価値をお客さまやパートナーとともに創り続けていきます。



■「印刷テクノロジー」をベースに社会的価値を創造する

トッパンは、1900年の創業以来、時代とともに変化する世の中の要望に応えながら、事業を通じて課題解決に取り組む、社会に求められる価値を提供し続けてきました。原点である印刷を基盤に、パッケージの印刷・製造やエレクトロニクス製品の開発、マーケティングやECリージョンの提供など、多様な技術と知識を融合・進化させ、トッパン独自の「印刷テクノロジー」を確立してきています。こうした事業の進化・拡大を通じて、戦後立案から、企画・製造、システム構築まで一貫したトータルソリューションを可能にするノウハウを蓄積してきたのです。

培ってきた技術・ノウハウと、「生活・産業」「エレクトロニクス」「情報コミュニケーション」という事業分野のコーポレーションにより、これからはトッパンは課題解決を通じて社会課題を積極的に取り組んでいきます。

■「共創」とバックカスティングで未来に挑む

事業を通じて課題解決を実践するにあたり、トッパンが大切にしているのが「共創」です。企業や自治体をはじめとするお客さまと抱える課題は、地域の課題、社会の課題と密接に関わっており、ひいてはSDGsが示す世界の課題につながっています。お客さまが直面する目の前の課題に対し、一緒に考えて、一つひとつ真摯に取り組むことが、グローバルな課題の解決に貢献することにつながっているのです。

トッパンが掲げる「共創」は、お客さまのニーズや要望に応えるだけでなくにとどまらず、環境と社会の未来を思い、その実現のために今何をすべきかを「バックカスティング」の思考をもとに解決すべき課題と解決策を自ら見出し、お客さまやパートナーと互いの強みを生かして、理想の未来をともに創りあげていくことを目指しています。

■私たちが描く未来の社会像に向けて

トッパンが描く未来の社会像は、「誰もが豊かに生活できる健康長寿社会」「多様な文化や人々の個性を尊重しあう共生社会」「快適に安心して生活できるユニバーサル社会」「自然・環境と産業・経済が調和するサステナブル社会」です。

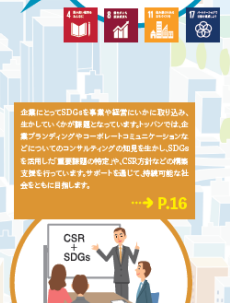
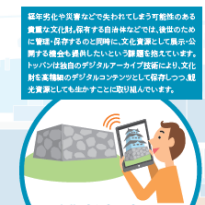
その実現のために、重点的に取り組むべき4つの領域、「健康・ライフサイエンス」「教育・文化交流」「都市空間・モビリティ」「エネルギー・食料資源」を定め、これらの領域で、長年培ってきた技術・ノウハウとネットワークを生かし、あらゆるサービス・製品・ソリューションを通じて、未来の社会づくりに貢献していきます。

SDGsが示すゴールはトッパンが目指すゴールであり、SDGsの先にある未来は私たちが創りだしたい未来です。理想の未来の実現に向け、トッパンはお客さまとともに、社会的価値の創造に挑み続けます。

10

Special Feature | —SDGsのその先へともに創る未来

たとえば…トッパンができること



11

Summary

◆経営とSDGsの融合

CSRでは中々進まなかった経営とCSRの融合。SDGsでは宣言文やKPIの掲載など、より具体的なコミットメントとその効果を訴求し、融合を加速させる企業が増加

◆SDGsコミュニケーションの多様化

SDGsに特化したコミュニケーションツールが増加。中でも子供向けのアプローチにより企業イメージの向上を図る取り組みが目立つ

◆SDGsを通じた新たなビジネス機会の創出

日本においてもSDGsの本質を捉え、単なる既存事業への紐づけからSDGsの課題解決にむけ、アウトサイドインのアプローチによる企業の変革が加速